

(様式1)

学校名	大沼郡金山町立横田小学校	校長	児山 秀典
住所	福島県大沼郡金山町大字横田字上原1070番地		
TEL	0241-56-4800	URL	https://kaneyama.fcs.ed.jp/yokota

自分の考えや思いを表現できる力の育成



取組の概要

本校は、令和元年度の児童数が15名の小規模校で集会や行事は全校規模で行われ、発表の機会も多くあります。しかし、限られた気心知れた集団の中での発表のため、様々な人の考えに触れ、臨機応変に自分の考えを表現できる場を作りたいと考えてきました。さらに、地域の方など、より多くの方々の前で表現することで、自信と自己有用感を高めているところです。詳しくは、今年度開設した横田小学校のブログをご覧ください。

【1】チャレンジタイム

金曜日の朝の20分間、輪番で全教職員がそれぞれの専門性を生かして、全校生で話し合ったり学び合ったりする機会を設定しています。

令和元年度は、「百人一首」「わらべうた」「きまりことば」「かくれんぼドッジボール」「ドローイングチャレンジ」等、たくさんのチャレンジが行われ、学び合う楽しさや喜びを味わいました。



〈ドローイングチャレンジ〉



【2】横小まつり全校劇

学習発表会は、職員と子どもたちでシナリオを作成し、音楽や体育的な内容の他に、調べたことの発表も含めて1つの劇に仕上げました。

令和元年度の全校劇は「こわれた11の楽器」という題で、一人一人が個性を存分に発揮して劇に打ち込みました。午後は収穫した餅米をつき、地域の方と一緒にいただきました。



〈餅つき〉

〈全校劇〉

【3】近隣校との合同学習

金山町には小学校が2つありますが、どちらも完全複式の学校です。また近隣の昭和・三島の小学校も小規模のため、三町村による水泳や陸上の記録会を行っています。春と秋に町バスを借り、お互いの小学校を行き来し、少し人数の多い学級集団で合同学習を行っています。



〈高学年の交流の様子〉

子どもたちの感想

- 「ドローイングチャレンジ」は、はじめはうまく描けなかったけど、みんなで話し合ったら上手に描けるようになってよかった。またやりたい。
- みんなで心をついて全校劇ができた。はじめは恥ずかしくて声が出なかったけど、たくさん練習して発表したら、「感動したよ。」と言ってもらえてうれしかった。
- 合同学習は、人数が多くてとても楽しかった。お弁当もみんなで食べておいしかった。

作成

2020年3月